

3rd ePRO SHOW CASE

～ ePROモニタリングの課題と未来 ～

当イベントでは、最新のエビデンスや実践経験を共有しながら、AI技術との融合や実臨床への展開について議論します。新たな研究開発や連携の創出、さらには患者中心の医療の発展につながることを目指しています。ぜひご参加ください。

主 催 公益社団法人パブリックヘルスリサーチセンター
先端生命医科学研究所 ヘルスアウトカムリサーチ支援事業
PRO-QOLコンソーシアム運営委員会

後 援 日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）PRO/QoL研究委員会
日本がん支持療法研究グループ（J-SUPPORT）
阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

日 時 2027年1月23日(土) 13:00～17:00

場 所 パシフィコ横浜ノース
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

開催方法 会場参加のみ（オンライン配信はございません。）

参加企業 ePROを開発・提供するベンダー 5社 （五十音順）

3Hメディソリューション株式会社

CRSキューブAPAC株式会社

株式会社Zenbe

株式会社アクセライト

メディデータ・ソリューションズ株式会社

参加者 がん関連のHR-QOL研究に興味を持つ医療従事者、
臨床開発・市販後臨床研究に関連する方など約50名

参加費 3,000円/名(税込)

申し込み [こちらのフォーム](#)よりお申し込みをお願いします。

プログラム 裏面をご確認ください。



ーお問い合わせー

ePRO SHOW CASE運営事務局 pro-qol@csp.or.jp 03-5287-2636

プログラム

開会の辞

清田 尚臣 / 神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター

13:00

講演

清田 尚臣 / 神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター

「ePRO症状モニタリング：PRO-MOTE試験で得られた結果と課題」

13:15

講演

AIチャットボット×ePRO

長谷井 嬢 / 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座

「対話型生成AIを用いたデジタルヘルスの開発と社会実装」

13:30

パネルディスカッション

司会：

山口 拓洋 / 東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野

パネリスト：

清田 尚臣 / 神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター

木川 雄一郎 / 関西医科大学総合医療センター 乳腺外科

長谷井 嬢 / 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 医療情報化診療支援技術開発講座

田村 和夫 / 特定非営利活動法人 臨床血液・腫瘍研究会

13:40

研究者による事例紹介

木川 雄一郎 / 関西医科大学総合医療センター 乳腺外科

「アカデミア主導臨床研究におけるePRO導入の実際と課題：REDcap運用の経験から」

13:55

ePROベンダー5社による事例紹介

14:45

パネルディスカッション

14:55

企業セッション（AI活用の提案、ライブデモなど）

16:00

情報交換会（立食懇親会）

17:00

閉会の辞

田村 和夫 / 特定非営利活動法人 臨床血液・腫瘍研究会